



北海道における国際会議等 誘致の取組と現況について



みんなが北海道スタイル

HOKKAIDO LOVE!

令和4年(2022年)7月26日

北海道





◆国際会議等の北海道開催の推進

北海道では、2008年(平成20年)に開催された北海道洞爺湖サミットを契機に、国際会議等の誘致を強化。新型コロナの影響により海外との往来が制限される状況にあっても、ポストコロナを見据え、これまでの本道における国際会議等の開催で培った北海道の知名度やノウハウ、官民協働の機運を活かし、積極的に国際会議の誘致に取り組む。

世界が注目する大規模国際会議はもとより、本道の個性を活かした様々な国際会議等を開催することにより、**北海道ブランドをより戦略的かつ効果的に世界に発信**

『道民をはじめ国内、そして世界中から愛される「観光立国北海道」の実現』
(北海道総合計画 R3.10改訂)

『北海道の魅力や強みを活かした海外展開』
食や自然・環境など本道の強み・特性を活かしたMICEの誘致促進
(北海道グローバル戦略 R3.12改訂)

国内外の感染状況を見極めた上でのインバウンドの段階的復活などの取組をともに推進し、**「観光立国」の実現に貢献**
(感染拡大防止と観光需要回復のための政策プラン)
R2.12.3 観光戦略実行推進会議

世界に目を向けた産業の振興
～国内外の新たな観光需要を取り込んだ観光の活性化～
(第8期北海道総合開発計画 中間点検報告書R3.2)

北海道における国際会議開催件数の推移と全国順位		
年度	件数	順位
2016	125	8
2017	119	9
2018	116	10
2019	115	9
2020	3	13

(日本政府観光局(JNTO)「国際会議統計」)

北海道洞爺湖サミット以降における主な政府系国際会議		
2009年 5月	第5回 日本・太平洋諸島フォーラム首脳会議(太平洋・島サミット)(外務省)	【占冠村】
2010年 5月	第12回 日中韓三カ国環境大臣会合(環境省)	【千歳市・苫小牧市】
2010年 6月	日本APEC貿易担当大臣会合(外務省、経済産業省)	【札幌市】
2012年 10月	第13回 北東アジア港湾局長会議・シンポジウム(国土交通省)	【小樽市・札幌市】
2013年 11月	第13回 日中韓特許庁長官会合(特許庁)	【札幌市】
2015年 9月	第7回 日ASEAN防衛当局次官級会合(防衛省)	【札幌市】
2017年 12月	ASEAN+3財務大臣・中央銀行総裁代理会議(財務省)	【旭川市】
2019年 5月	米国電気電子学会回路とシステム国際シンポジウム2019(内閣府)	【札幌市】
2019年 10月	G20観光大臣会合(観光庁)	【倶知安町】



◆ 会議等誘致に向けた推進体制

北海道国際会議等誘致推進会議

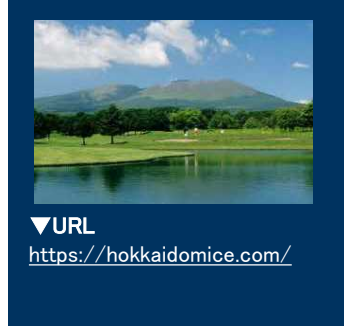
オール北海道で国際会議等の誘致に取り組んでいくために立ち上げた官民協働組織であり、各構成員が持つ組織の機能を活かしながら相互に連携し、誘致に向けた情報の収集や共有、要請活動、情報発信などを行う。

北海道MICE誘致推進協議会

北海道洞爺湖サミットで培われたノウハウと協議会構成都市のネットワークを最大限に活用して「北のおもてなし」で、魅力あふれる印象深いMICEの開催をサポート。

【構成団体】

北海道／(公社)北海道観光振興機構、(公財)札幌国際プラザ、(一社)旭川観光コンベンション協会、函館市／(一社)函館国際観光コンベンション協会、釧路市／(一社)釧路観光コンベンション協会、北見市／(一社)北見市観光協会、帯広市／(一社)帯広観光コンベンション協会、(一社)登別国際観光コンベンション協会、苫小牧市／(一社)苫小牧観光協会



学会や会議、大会等コンベンション開催への支援 (北海道観光振興機構及び北海道)

1. 助成の対象となるコンベンション

- ・2日間以上にわたって開催されるコンベンション(学会、会議、大会等)
- ・北海道外(外国を含む。)からの参加者が全体の2分の1以上
- ・参加者が100人以上いること、国際会議は、参加者のうち20人以上が外国からの参加者
ただし、オンライン参加者、講演会等の一般参加者は除く
- ・道内広域に経済効果が見込まれるエクスカージョン等に繋がる取組が計画されているもの
- ・開催される市町村またはコンベンションビューロー等から助成金が交付されるもの

種 類	参加者数		助成限度額
国際的な コンベン ション	全体参加者	100人以上 かつ外国参加者 20人以上	100万円
	全体参加者	200人以上 かつ外国参加者 35人以上	200万円
	全体参加者	300人以上 かつ外国参加者 50人以上	300万円
全国的な コンベン ション	全体参加者	100人以上 200人未満	10万円
	全体参加者	200人以上 300人未満	20万円
	全体参加者	300人以上 400人未満	30万円
	全体参加者	400人以上 500人未満	40万円
	全体参加者	500人以上 600人未満	50万円
	全体参加者	600人以上 700人未満	60万円
	全体参加者	700人以上 800人未満	70万円
	全体参加者	800人以上 900人未満	80万円
	全体参加者	900人以上 1,000人未満	90万円
	全体参加者	1,000人以上 1,500人未満	100万円
	全体参加者	1,500人以上 2,000人未満	200万円
全体参加者	2,000人以上	300万円	

※主催者が国または地方公共団体のもの、営利又は収益を目的としたもの等は助成の対象となりませんのでご注意ください。

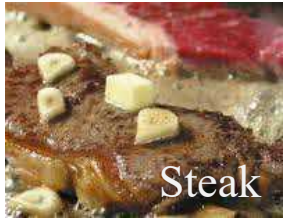
2. 札幌市以外の市町村で開催されるコンベンションは、エクスカージョンに対して最大20万円の助成(道独自加算)

▼詳しくは北海道のHPをご確認ください。

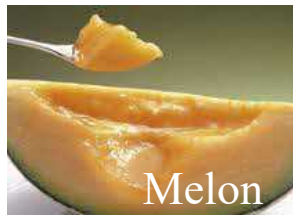
<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/370convention/convention.htm>



◆北海道の優位性



Steak



Melon



SeaFood



Ski



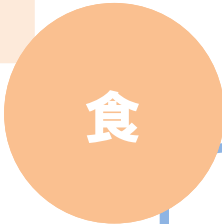
HorseRiding



Sakura

安全・安心の食

新鮮な食、美食の宝庫
北海道



食




Ramen



Vegetable



Sushi

 **道産食品輸出額**
927億円(2020)
日本全体の10%

世界に誇る 北海道の財産



自然

豊富な観光資源

風光明媚な景観、多彩な温泉、様々な体験メニューが楽しめるアウトドア等



観光
レジャー

 **外国人観光客**
244万人(2019年度)
日本全体の8.8%



Rafting



HotSpring



NightView

豊かな自然環境とエネルギー資源

季節によって多彩な表情を見せる広大な大地や豊富に賦存する再生可能エネルギー



Spring



Summer



Autumn



Winter

種 別	道の導入ポテンシャル
風 力 発 電	全国 1 位
太 陽 光 発 電	全国 1 位
中 小 水 力 発 電	全国 1 位
地 熱 発 電	全国 3 位

「再生可能エネルギー情報提供システム(REPOS)」(環境省)による



◆歴史・文化の魅力発信

ウポポイ民族共生象徴空間

北海道白老町にオープン
(2020年7月)



提供(公財)アイヌ民族文化財団

- ◆アイヌの歴史・文化を学び伝えるためのナショナルセンター。開業から直近(R4.6.15現在)までの間で約49万人が来場。
- ◆屋外の環境を活かした体験プログラムの設定や、ウェブでウポポイの様子を楽しめるバーチャルウポポイの開設をはじめ、本年度は、ウポポイの紹介動画を多言語に編集し、国外向けに発信予定。



提供(公財)アイヌ民族文化財団



イメージ



北海道・北東北の縄文遺跡群

世界文化遺産に登録
(2021年7月)



- ◆北海道・北東北の縄文遺跡群(北海道、青森県、岩手県及び秋田県)は、自然の恵みを受けながら縄文時代の人々の生活と精神文化を今に伝える貴重な文化遺産。



【ジオパーク】

- ・洞爺湖有珠山ジオパーク (伊達市、壮瞥町、洞爺湖町、豊浦町)
- ・アポイ岳ジオパーク (様似町)



【恐竜化石】

- ・国内最大の恐竜全身骨格化石「むかわ竜」 (むかわ町)
- ・日本最大級のアンモナイト(三笠市)



【北海道遺産】

- ・姥神大神宮渡御祭と江差追分(江差町)

【日本遺産】

- ・「鮭の聖地」の物語 (根室市、標津町、別海町、羅臼町)





◆ 国際会議等の開催環境 ～ 道内の主なコンベンション施設

札幌



- ◆ 札幌コンベンションセンター
- 主要施設
 - ・大ホール: スクール1,200人、シアター2,500人
 - ・中ホール: スクール238人、シアター600人
 - ・特別会議場: スクール252人、シアター700人
 - 主な開催実績
 - ・APEC貿易担当大臣会合(2010年)
 - ・国際野生動物管理学会議(2015年)

札幌 (検討中)



- ◆ 市営地下鉄中島公園駅周辺地区
- 札幌市中心部ホテル
との一体整備による
新施設計画**

旭川



- ◆ 旭川市大雪クリスタルホール
- 主要施設
 - ・大会議室: スクール180人、シアター300人
 - ・レセプション室: スクール90人、シアター150人、立食100人

北見



- ◆ 北見芸術文化ホール (きた・アート21)
- 主要施設
 - ・中ホール : シアター420人

函館



- ◆ 函館アリーナ
- 主要施設
 - ・メインアリーナ: スクール2,120人、シアター5,000人
 - ・サブアリーナ: スクール208人、シアター1,044人
 - ・武道館、多目的会議室



その他地域の施設・開催実績

- ◆ ザ・ウィンザーホテル洞爺(洞爺湖町)
 - ・北海道洞爺湖サミット(2008年)
 - ・第8回日中韓賢人会議(2013年)
- ◆ 星野リゾートトマム(占冠村)
 - ・第5回太平洋・島サミット(2009年)
- ◆ ニセコHANAZONOリゾート(倶知安町)
 - ・G20観光大臣会合(2019年)



- ◆ とがちプラザ
- 主要施設
 - ・大集会室: スクール192人、シアター280人
 - 主な開催実績
 - ・第1回G8水と衛生に関する専門家会合(2008年)

釧路



- ◆ 釧路市観光国際交流センター
- 主要施設
 - ・大ホール: スクール1,200人、シアター1,500人
 - ・視聴覚室: スクール63人、シアター100人
 - 主な開催実績
 - ・ラムサール条約締結国会議(2013年)
 - ・東アジア・オーストラリア地域
フライウェイパートナーシップ(2015年)



◆国際会議等の開催環境 ～ 北海道とのアクセス

国際航空路線

道内空港(新千歳・函館・旭川)発着の国際定期航空路線は**26路線**、**12ヶ国**・**地域**、**24都市**



R2.1.31現在北海道調べ
R2.3末以降国際線は全便運休中

北海道新幹線

東京⇄新函館北斗間は最短で**3時間58分**



新幹線札幌駅デザイン案
(外観イメージ：南側近景)
※JR北海道□□□□リリース資料より



○「新函館北斗～札幌」間の約212kmは、2012年(平成24年)に認可・着工され、
2030年度末(令和12年度末)の開業を目指す。
○JR北海道は、時速320kmでの走行と札幌開業時に**東京・札幌間4時間半**を目指すと発表。



◆北海道の新型コロナウイルス感染症対策

北海道における新型コロナウイルス感染症拡大防止の取組



道民の皆様へのお願い

3つの行動とワクチンの接種
～特に実践いただきたい行動
を分かりやすく発信～

① 普段から

・3密回避、人との距離確保、マスク着用、手指消毒、換気の徹底

② 飲食では

・短時間、深酒をせず、大声を出さず、会話の時はマスクを着用

③ 感染に不安を感じる時は

・ワクチン接種の有無にかかわらず、検査を受検

ワクチン接種 をご検討ください。

事業者等の方々へのお願い・取組

北海道飲食店感染防止対策認証制度

道内の飲食店を対象に、感染防止対策に必要な事項の取組状況を確認し、実施されている場合に認証する制度

◆認証基準の概要

- ①来店者の感染症予防(8項目) ②従業員の感染症予防(5項目)
- ③施設・設備の衛生管理の徹底(4項目)
- ④感染者発生に備えた対処方針(2項目) ⑤推奨項目(9項目)



アクリル板等の設置



換気の徹底



ホテル業界等における感染拡大防止対策



北海道内のホテル・旅館の宴会催事実施に際し、感染症対策に取り組むためのひとつの目安として作成

北海道ホテル旅館業連絡協議会

- ・北海道ホテル旅館生活衛生同業組合
- ・日本ホテル協会北海道支部
- ・日本旅館協会北海道支部連合会
- ・全日本シティホテル連盟北海道支部
- ・札幌ホテル旅館協同組合
- ・定山溪温泉旅館組合
- ・札幌市内ホテル連絡協議会
- ・札幌ホテル支配人会

道民と事業者の双方が感染防止に協力しながら様々なイベント等を展開

「YOSAKOIソーラン祭り」の開催 2022.6.8～12(3年ぶりの開催)

- 安全・安心な祭りを開催するための「ガイドライン」策定
 - ・観覧エリアの感染防止対策（幕の設置）
 - ・踊り子のマスク着用などのルールづくり
- 新たに「サテライト会場」「映像参加枠」を設定
 - ・演舞映像で参加できる「映像参加枠」を設け、大型ビジョン、公式YouTubeチャンネルで放送



「ガーデンフェスタ北海道」の開催 2022.6.25～7.24(30日間)

- スムーズな入退場の確保
 - ・入場の分散、入口での手指消毒確認の省略
- 会場内の混雑状況の監視
 - ・ICT(密集を計測できる装置)による混雑状況把握
- メリハリを効かせた感染防止対策
 - ・屋内、シャトルバス⇒手指消毒・マスク着用を徹底
 - ・散策路など⇒一部マスク着用不要の旨を周知





◆コロナ禍での国際大会等の開催

徹底した感染防止対策による「東京2020オリンピック」の札幌開催

■札幌開催競技の概要

- 【令和3年7月21日～28日】サッカー予選10試合(札幌ドーム)
- 【令和3年8月 5日～ 8日】競歩・マラソン(札幌市中心部のコース)

大会でのコロナ対策

◆大会の主な対策内容

- ・IOCや大会組織委員会が入国管理や行動管理、健康管理等、大会関係者の行動ルールを定める「**プレイブック**」を作成し、コロナ対策を実施

◆札幌でのマラソン・競歩競技における主な対策

- ・練習会場の変更による**バブル化の徹底**
- ・観戦自粛の実効性を高めるための「**立入禁止エリア**」等の設定
- ・沿道での**呼びかけ要員の増員**
- ・海外からの入国者の行動管理や外出抑制のための**警備員の配置、ホテルデスクの設置**等

◆観客の取り扱い等

- ・札幌ドームでのサッカー競技の「**無観客**」での実施
- ・マラソンや競歩競技は、「**おうちでエール**」をコンセプトに、各種広報媒体等を活用し、「**自宅で、家族と、テレビで応援**」の呼びかけ



初のバーチャル開催による「アドベンチャートラベル・ワールドサミット」2021の北海道開催

■日程等

- ・令和3年9月20日～24日
- ・ウィズコロナ社会における**新しい形として初のバーチャル**で5日間開催
※日本、北米及び欧州の**時差を考慮し、全日程4日間のプログラムを翌日に再放送**
- ・58ヶ国から、欧米豪を中心とした旅行会社メディア関係者など **617名が参加**

バーチャルでの開催実績

◆サミットウェルカム **視聴者数: 537名**
国土交通大臣及び知事の挨拶(録画)

◆バーチャルジャパンアドベンチャー **視聴者数: 延べ1,241名**
日本のATの魅力伝える映像(30分)を毎日2コマ、計8本放送

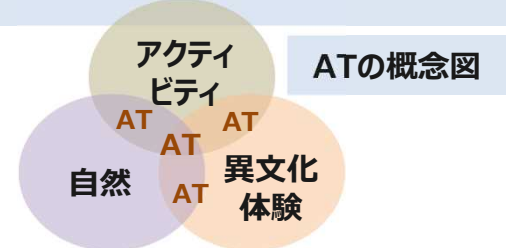
◆オンライン商談会 **道内11事業者が計58回の商談を実施**
各地域のバイヤーがリアルタイムで商談を実施

◆セレブレイティング北海道 **視聴者数: 235名**
日本プレゼンテーションの実施(録画)
①日本政府観光局による日本紹介
②阿寒アイヌ工芸協同組合専務理事の講演
③北海道知事メッセージ

◆北海道アドベンチャー **訪問者数: 112名**
道内のアドベンチャートラベルのコースに関する情報や食・温泉などのコンテンツを常時配信

アドベンチャートラベル(AT)とは

アクティビティ、自然、異文化体験の3要素のうち、2つ以上を含む旅行形態のこと。





◆ウィズコロナにおけるMICE誘致の取組

旭川市での野外ユニークベニューの取組

コロナ禍の影響で全国的にMICEの中止や延期が相次ぐ中、これから長くコロナと共存していくためのMICEの形態として、北海道スタイルを施したうえで、三密が避けられる野外でのユニークベニューを提案。

※「ユニークベニュー」とは
歴史的建造物や文化施設、公的空間等で会議やレセプションを開催することで、特別感や地域特性を演出できる会場のことを指す。



■JR旭川駅直結の美しい庭園
「あさひかわ北彩都ガーデン」
・旭川駅に直結したまちの中心にあるガーデンで、芝生スペースを活用した屋外イベントなど「まちなかのオアシス」ならではの好環境でMICEの開催が可能。

■旧国鉄の工場として建築されたレンガ造りの
「旭川市市民活動交流センターCoCoDe」
・様々な市民活動や各種講座・研修会の機会を提供する施設で、親子参加のイベントからシニアの方を対象とした催し、国際イベントなど多目的な利用が可能。

■博物館と音楽堂、国際会議場のある複合施設
「旭川市大雪クリスタルホール」
・前庭には開拓のために流した先人の汗と涙を雪の結晶にデザインしたモニュメント、中庭には緑の芝生が広がっており、野外での利用環境が整っている。



札幌市での国際会議等誘致の取組

ハイブリッドコンベンション助成金

札幌市内で開催されるオンラインを併用したハイブリッド会議の開催に対し、オンライン配信に係る各種経費等を助成。

- ◆要件: 現地参加者総数100名以上であり、かつ道外参加者割合が50%以上
- ◆助成額: オンライン配信に係る経費の50%以内で、上限額が100万円



◆訪日外国人旅行者再獲得をはじめとした地方部への誘客促進などの取組

- 新型コロナ収束後の海外旅行先として日本は高い人気を維持。
- **北海道への訪問意向は前回調査時(第2回:R3.5月)の第3位に引き続き、上位をキープ。**

海外旅行したい国・地域の1位は「日本」。特にアジアにおいて、日本の人気は群を抜いており、2位の韓国とは20ポイント以上の差がある。

新型コロナ収束後に日本で訪問したい観光地

順位	都市・地域名
1	東京
2	富士山
3	北海道
3	大阪
5	京都
6	沖縄

調査地域: 韓国、中国、台湾、香港、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、アメリカ、オーストラリア、イギリス、フランス

DBJ・JTBF アジア・欧米豪 訪日外国人旅行者の意向調査(第3回)R4.2
(株)日本政策投資銀行・(公財)日本交通公社

「HOKKAIDO LOVE!」プロジェクトの展開

- ◆「HOKKAIDO LOVE!」のキャッチフレーズを幅広く活用し、オール北海道で観光関連産業等の前向きな取組を応援。
- ◆新型コロナの収束後を見据え、食や自然といった本道の魅力を発信し、国内外の「北海道ファン」の来訪意向を高めるSNS施策等を展開。
- ◆SNSへの写真投稿を通じ、道民の皆様にご普段意識しない北海道の良さを再認識いただき、誇りを感じていただく「シビックプライド」を醸成。



アドベンチャートラベルワールドサミット(ATWS) 2023の北海道開催

- 【開催案】
- 日程: 2023年9月11日～14日(4日間)
 - 開催地: 北海道
 - 主催者: アドベンチャートラベル・トレードアソシエーション
 - 参加者: 55ヶ国以上から約800名
 - 内容: プレサミットアドベンチャー、デイオブアドベンチャー、基調講演、分科会、商談会、メディア交流会、ポストサミットアドベンチャー等

○北海道をアドベンチャートラベルの適地として広くPRする絶好の機会
○ATWSで培った人脈や商品造成ノウハウなどを活かし、アドベンチャートラベルの顧客を道内隅々に送客



コンベンション開催に伴うエクスカージョンに対する助成

- ◆内容: 札幌市以外の市町村で開催されるコンベンションに伴うエクスカージョン実施に対する助成(道独自加算)
※コンベンションが「北海道コンベンション誘致促進助成金」の対象となるもの。
- ◆助成対象経費: 輸送費、交通費、ガイド料、通訳料、入館料など
- ◆助成率等: 助成対象経費の10分の10以内(限度額20万円)



みんなが新北海道スタイル

国際会議等の北海道開催の推進について
各省庁の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

HOKKAIDO LOVE!

【お問い合わせ先】

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
北海道総合政策部国際局国際課企画調整係
TEL: 011-231-4111 (内線: 21-213)
FAX: 011-232-4303